根源實紫（こんげんみもゝさき）

上の巻

四

根源實紫

上巻

笠亭仙果作

梅蝶樓國貞画

泉喜太板

實紫四編序　立亭述

妻子珍宝及王位云云と貪慾の深き人と驚くべき金言なれど此草紙の御門の掃除受過られて他の迷惑野もとより彼方の物と云て血脉一枚珠数一連と相の山と調せて遣わ光波ぶ泪と覆一後生氣と莫大位が好頃合とぞ思ふ故人本町菴公羽も既に[illegible]ら湯屋の比諭が便是外人慾の垢と脱一石榴口と潜人上ば御深密さえもおこも同じく王君も僮僕も皆裸体手巾一條腰代袋外は身に添物も[illegible]利も須臾も異らざりけり如是悟る則八萬の宝藏目前にあれば我[illegible]風情の拵作も見ぬふりして教訓とるらん疎濶に勿者[illegible]揚る帆掛船仙洞様ら銭湯へうすい船で来合ゆえ一ツ濁つて船頭の舵[illegible]扨ふあるで筆管ハ[illegible]も変らぬ重宝なれど唯どいつの追風ぞ力漕ぎ[illegible]るくも罷られいせの續物又一帙方繞のとこで時ならぬ汗とこもゆ

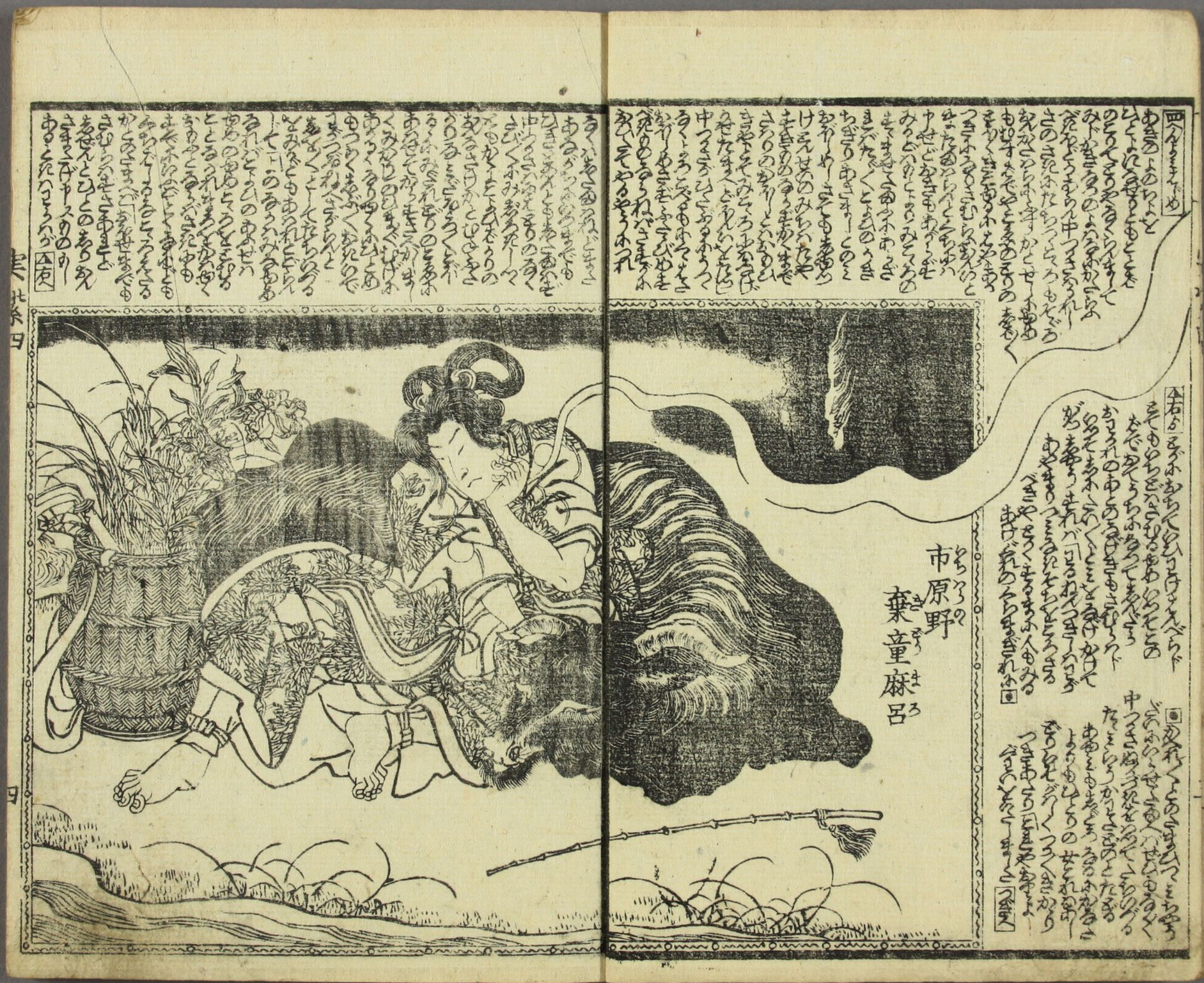
癸丑新刊

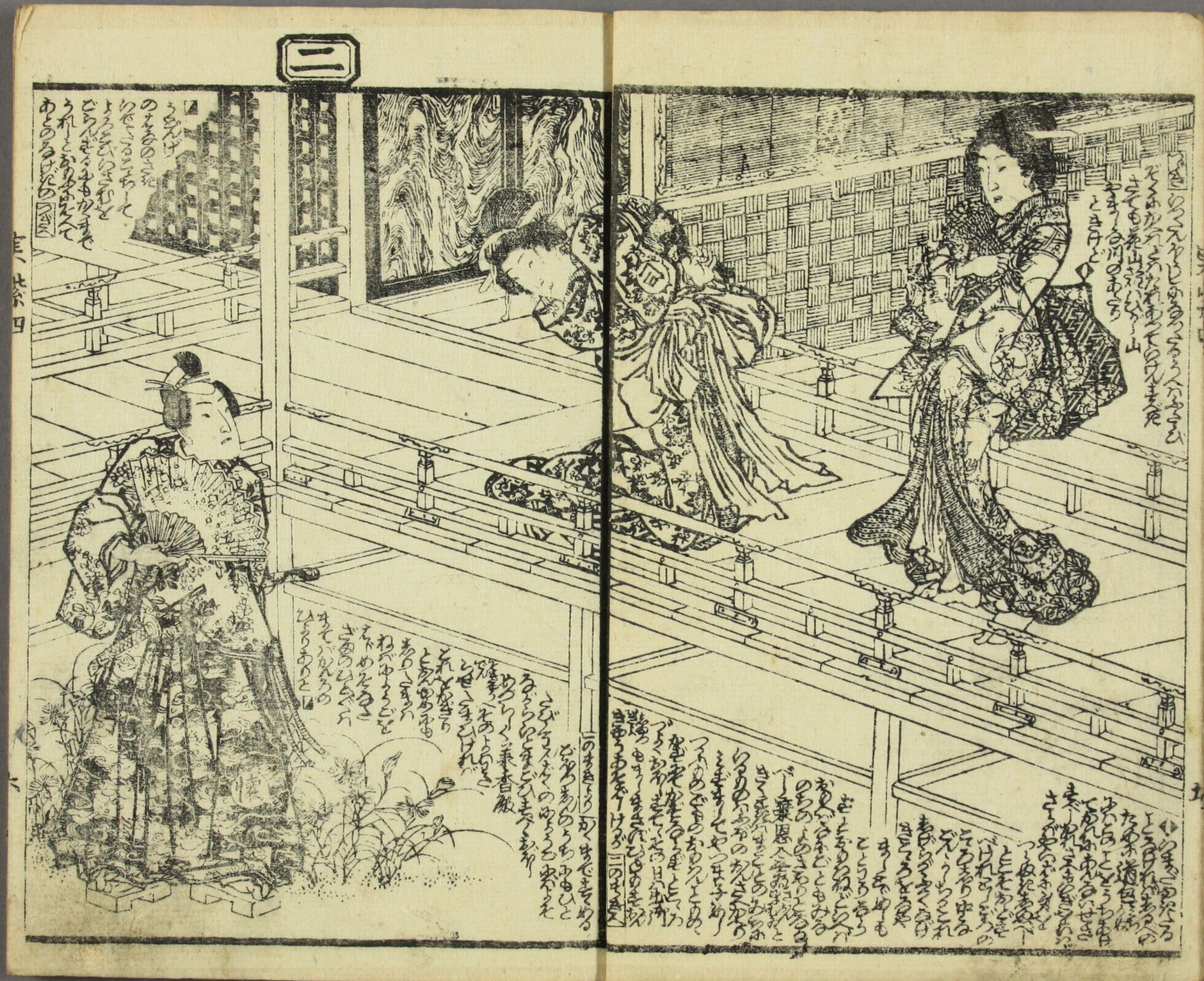
かくのごとく赤面ぶらう仙果とやもせ僧父でぶ[illegible]

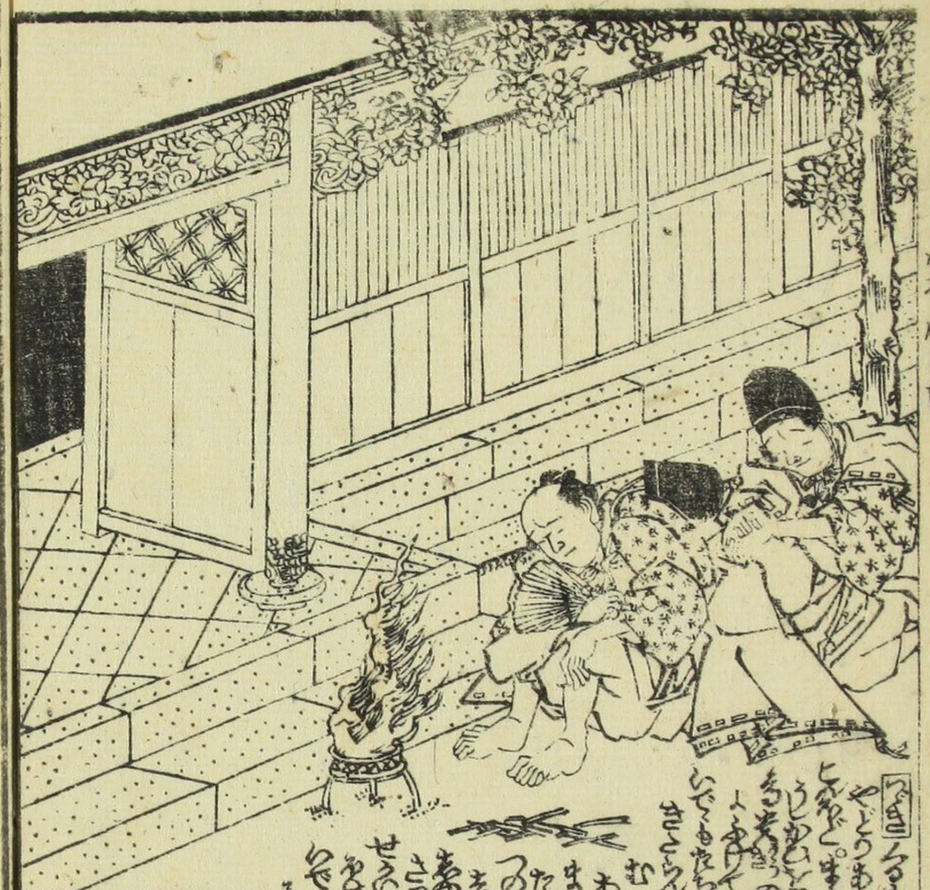
摂津守
源頼光
葛城山魔女
土蜘
曲亞團

実世系四
袴垂保輔
豊国画

和泉守藤原保昌


市原野
棄童麻呂





仙果作
國貞画

曲亭馬琴作
新編金瓶梅全輯　十篇大尾

為永春水作
黄金水大盡盃

同
女郎花五色石臺　十篇大尾

柳亭種彦作
琴聲義人録

同
小女郎蜘怨苧環　三篇大尾

笠亭仙果作
根源實紫

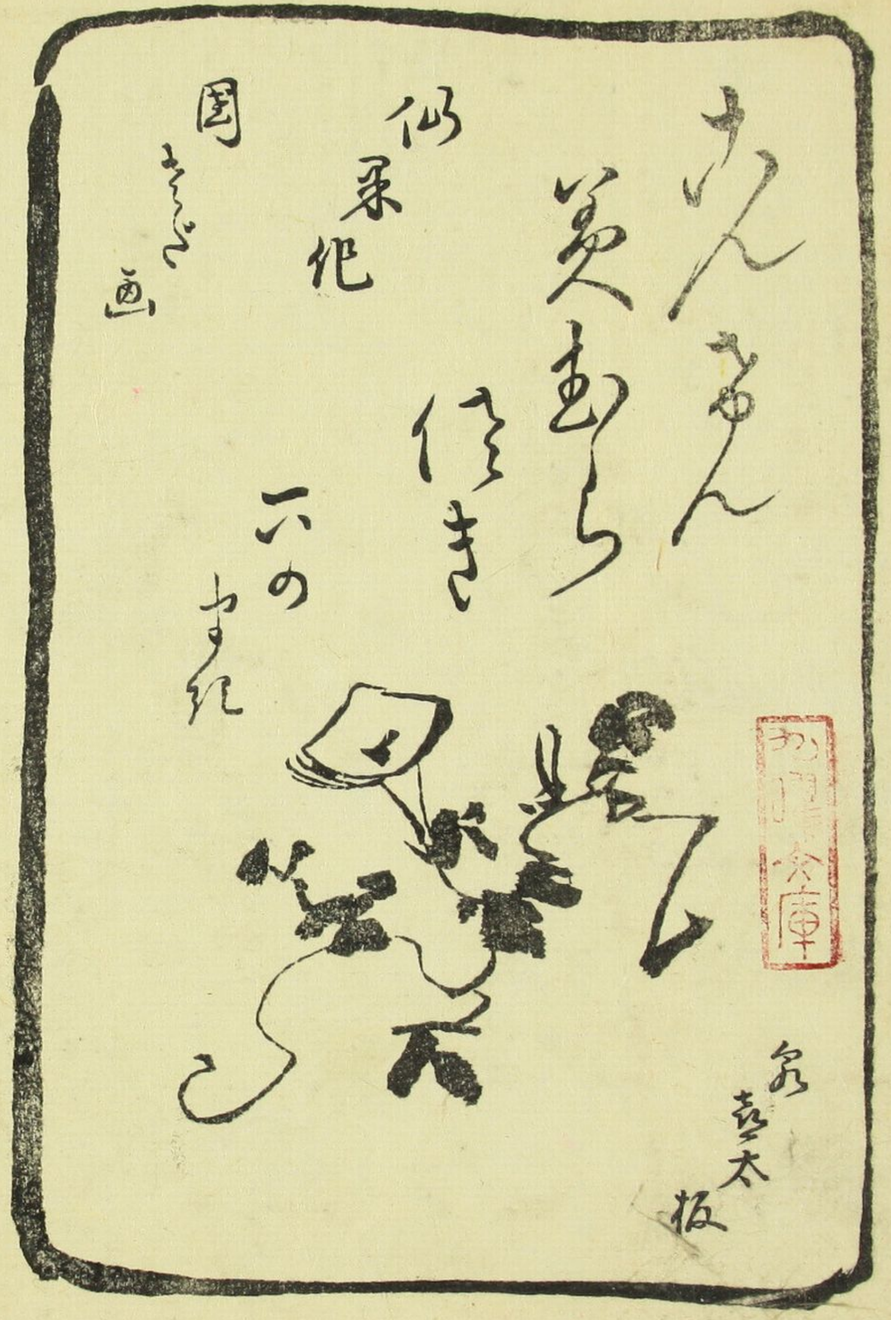
柳下亭種員作
児雷也豪傑譚

柳煙亭種久作
假名反古
一休草紙

根源實紫

下の巻

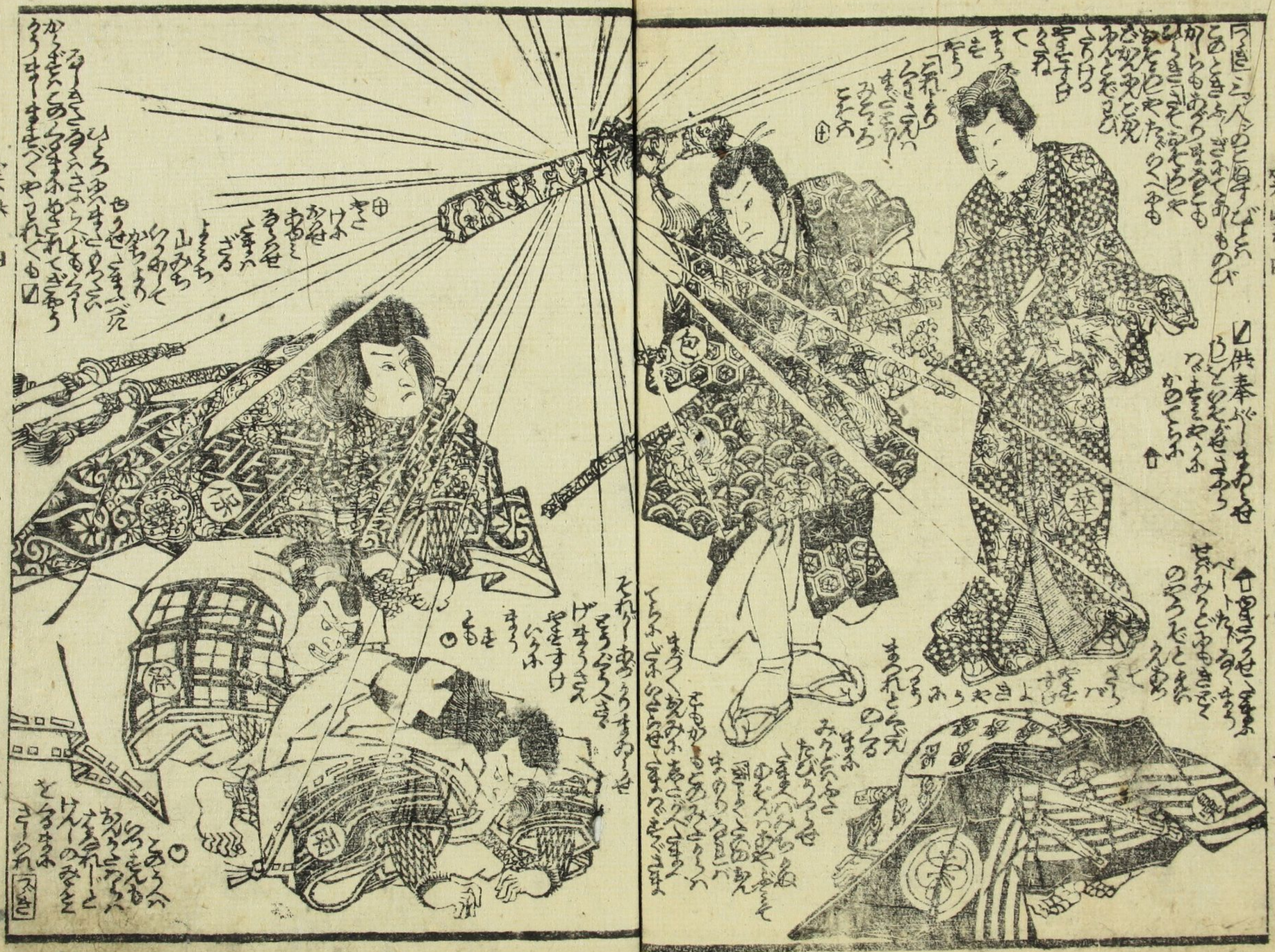
四


仙果作
国
一六の
画
彫
吉太板

雨

極

保
雨



きりとしどえ

花山
元ぎつね

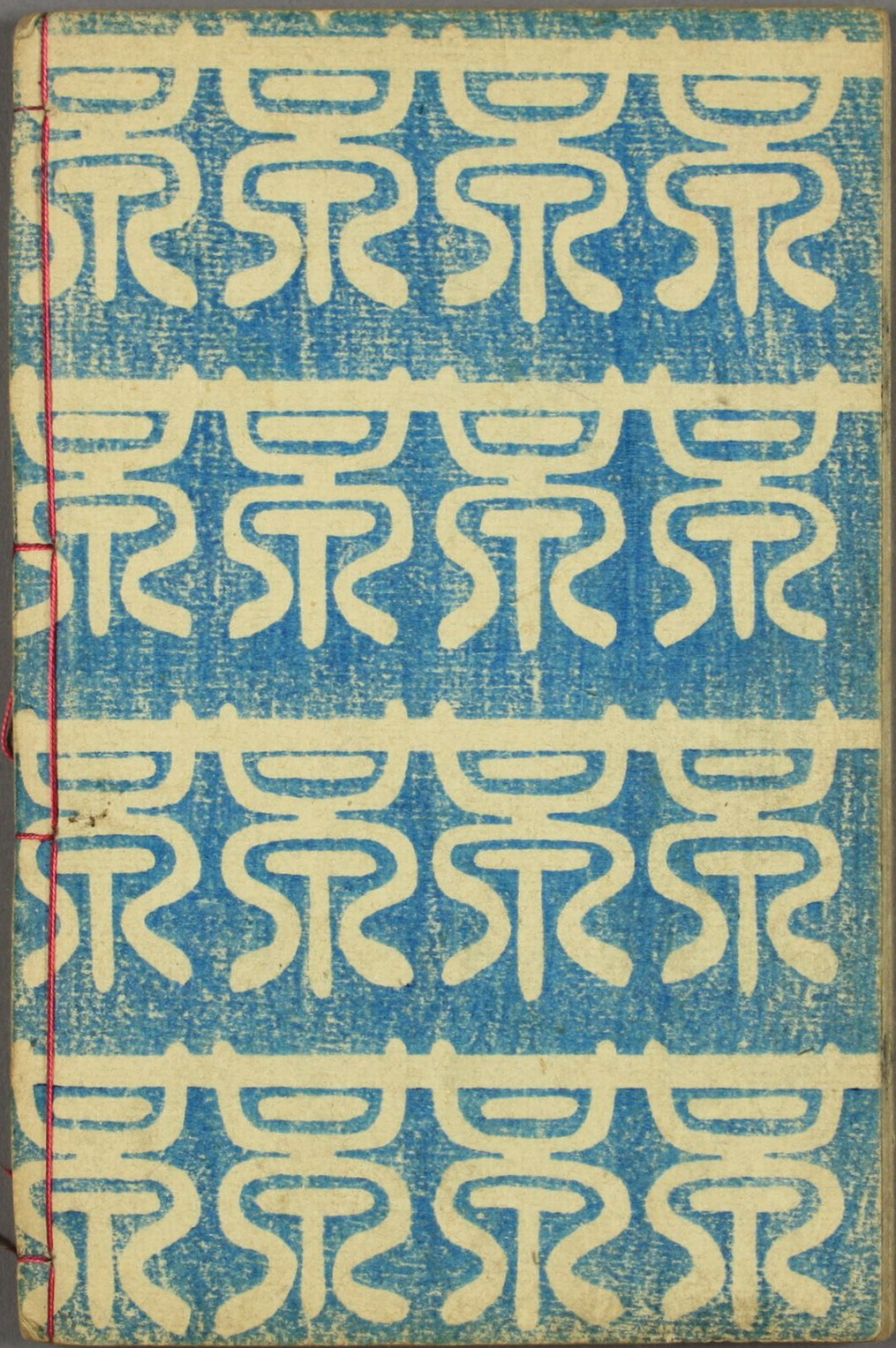
十返舍一九作
滑稽道中膝栗毛

柳水亭種清作
不思議塚小説櫻

同
風俗淺間ヶ嶽

柳水亭萩水作
豊時田秋濃新雁
三篇大尾

柳水亭種清作
猛田姉妹新白石
同

関太郎鈴ヶ譚
五篇大尾

出版人 京橋区銀座四丁目三番地 山中喜太郎